仕　　様

項目	仕様
消費電力	1.32 kW
高周波出力	850 W※1 700～150 W相当
発振周波数	2,450 MHz
電源	交流100 V（50 Hz ／60 Hz共用）
質量	約9.4 kg
外形寸法	幅488 mm×奥行368 mm×高さ279 mm
庫内寸法	幅315 mm×奥行353 mm×高さ206 mm（丸皿：直径285 mm）
消費電力量の目安	
区分名※2	A：単機能レンジ
電子レンジ機能の年間消費電力量	58.8 kWh ／年
年間待機時消費電力量	0.0 kWh ／年
年間消費電力量	58.8 kWh ／年

※1 高周波出力850Wは短時間高出力機能（最大1分30秒）であり、調理中自動的に500Wに切り換わります。これは自動メニュー（1 あたため ボタン、2 飲み物 ボタン）で働きます。

※2 区分名は省エネ法に基づき、機能、加熱方式、および庫内容積の違いで分かれています。

- コンセントに電源プラグを差した状態で、表示部が消灯しているときの消費電力は0Wです。（表示部「0」表示のときは約1.5W）
- 年間消費電力量（kWh ／年）は省エネ法・特定機器「電子レンジ」新測定法による数値です。
- 実際にお使いになるときの年間消費電力量は周囲環境、使用回数、使用時間、食品の量によって変化します。
- この製品は、日本国内用に設計されています。電源電圧や電源周波数の異なる外国では、使用できません。また、アフターサービスもできません。

愛情点検　**長年ご使用の電子レンジの点検を!**

こんな症状はありませんか		ご使用中止	
	●丸皿が回転しない。 ●電源コードやプラグが異常に熱くなる。 ●異常なにおいや音がする。 ●ドアに著しいガタや変形がある。 ●触ると電気を感じる。 ●その他の異常や故障がある。	▶	事故防止のため、ご使用を中止し、コンセントから電源プラグを抜いて販売店へ点検をご依頼ください。

パナソニック株式会社　キッチンアプライアンス事業部
〒525-8520　滋賀県草津市野路東2丁目3番1-1号

レシピなど、お役立ち情報を満載！パナソニックのホームページ
http://panasonic.jp

F0003-1Y60
F0813-0
Printed in China

Panasonic®

品番NE-TH226、NE-S400Fは、操作部のボタンの色が若干異なります。

取扱説明書
家庭用　電子レンジ

品番 NE-EH226　品番 NE-TH226
品番 NE-S400F

もくじ

保証書別添付

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

■取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
■ご使用前に「安全上のご注意」（3～8ページ）を必ずお読みください。
■保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。取扱説明書は必要なときにお読みください。

パナソニックの会員サイト「CLUB Panasonic」で「ご愛用者登録」をしてください。（2ページご参照）

付属品・別売品

付属品

回転台
品番: A290D9W00XP

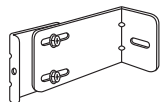
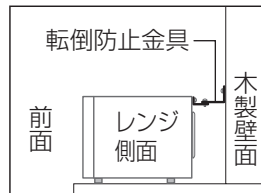
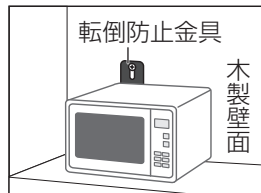
常に庫内底面に置いて使います。
この上に丸皿をセットしてください。

丸皿
品番: A06019W00XP

回転台の上にセットしてください。

別売品

転倒防止金具C
（電子レンジと木製壁面とを
固定する金具）

品番: A195A-1K20
希望小売価格: 1,050円(税込み)
●地震対策としてもお使いください。

●設置イメージ

希望小売価格は2013年8月現在

●イラストは、実物と異なる場合があります。

●付属品や別売品は、販売店でお買い求めいただけます。
パナソニックの家電製品直販サイト「パナセンス」でもお買い求めいただけます。

CLUB Panasonic
http://club.panasonic.jp/mall/sense/

表示部に「M」と表示されているとき: 店頭用モードのため加熱できません。 ➡ P.11

【解除方法】① (レンジ 出力切換) ボタンを1回押す。 ② (スタート) ボタンを4回押す。
③ (取消) ボタンを4回押す。

会員サイト「**CLUB Panasonic**」で「**ご愛用者登録**」をしてください

PC http://club.panasonic.jp/ 携帯

※このサービスは WEB 限定のサービスです。

安全上のご注意 （必ずお守りください）

人への危害、財産への損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■**誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。**

危険	「死亡や重傷を負うおそれが大きい内容」です。
警告	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
注意	「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■**お守りいただく内容を、次の図記号で説明しています。**（次は図記号の例です）

	してはいけない内容です。
	実行しなければならない内容です。
	気を付けていただく内容です。

⚠ 危険

自分で絶対に修理・分解・改造をしない

感電や発火、異常動作によるけがのおそれがあります

故障した場合は
お買い上げの販売店にご相談ください。

吸気口・排気口(➡ P.10) **製品のすき間に針金などの金属物や異物、指を入れない**

高圧部があり、感電やけがのおそれがあります

異物が本体に入ったら
まず電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店にご相談ください。

⚠ 警告

設置するとき

吸気口・排気口(➡ P.10)**はふさがない**

火災の原因になります

ごみ、ほこりなどで吸気口・排気口がふさがれないようこまめにお手入れしてください。

水のかかる場所では使わない

感電や漏電の原因になります

アースを確実に取り付ける

故障や漏電のときに、感電のおそれがあります

アース線は
●アース端子に接続する。また、転居などの際も忘れずに取り付ける。取り付けかたは➡ P.10
●ガス管や水道管、電話や避雷針のアースなどと、絶対に接続しない。(法令で禁止されています)
●アース端子がないときや湿気が多い場所、水けのある場所では、アース工事が必要。
➡ P.8を必ずお読みください。

⚠ 警告

食品の加熱時は

食品を加熱しすぎない

発火や発煙のおそれがあります

- 以下の場合、自動で加熱しない
  - 指定分量※以外の食品

  ➡レンジ(手動)で様子を見ながら加熱する。

※指定分量はメニューによって異なります。
各ページを参照してください。

レンジ(手動)で加熱するときは、設定時間を控えめにし、様子を見ながら加熱する

食品の分量に対して、加熱時間が長いと、
発火や発煙のおそれがあります

- 特に、少量の加熱時、油脂の多い食品・液体、さつまいもなどの根菜類の加熱には気を付ける。

飲み物などの加熱時、やけどを防ぐために(突沸などに注意)

飲み物などを加熱しすぎない

加熱後、取り出したあとに、突然沸とうして
飛び散ることがあり、やけどのおそれがあります

- 牛乳、コーヒー、お茶、ジュース、水などを自動であたためるときは、必ず、(2 飲み物) ボタンを押して加熱する。➡ P.16
- お酒はレンジ700Wで様子を見ながら加熱する。➡ P.20

油脂の多い食品・液体※や、粒入りスープを加熱するときは以下の方法で加熱する

加熱後、取り出したあとに、突然沸とうして
飛び散ることがあり、やけどのおそれが
あります

- ラップをして、レンジ500Wで様子を見ながら加熱する。

※バター・生クリーム・オリーブ油など

レンジ(手動)で加熱するときは、設定時間を控えめにする

加熱しすぎると、加熱後、取り出したあとに
突然沸とうして飛び散ることがあり、やけどの
おそれがあります

容器は、広口で背の低い容器に8分目まで入れる

少量の加熱は沸とう、沸とうによる突然の
飛び散りの原因になります

加熱前、加熱後は必ずスプーンでかき混ぜる

加熱後、取り出したあとに、突然沸とうして飛び散ることがあり、
やけどのおそれがあります

⚠ 警告

加熱時の破裂を防ぐために

ゆで卵(殻付き・殻なし)は加熱しない

破裂によるけが、やけどのおそれがあります

ぎんなんなど、殻や膜のある食品は割れ目を入れる

破裂によるけが、やけどのおそれがあります

卵は必ず割りほぐす

破裂によるけが、やけどのおそれがあります

ビン・容器のふたや、ネジ式のせんは外す

破裂によるけが、やけどのおそれがあります

- 密閉状態にならないようにする。
- レンジ用のふたやラップをするときは、すき間をあける。

電源プラグ・電源コードなどは

電源コードや電源プラグを傷付けない

(加工する、排気口などの高温部に近づける、
無理に曲げる、ねじる、引っ張る、重い物を
載せる、束ねる、はさみ込むなど)

傷付いたプラグは使わない

破損による感電、ショートして火災などの
原因になります
修理は販売店にご相談ください。

電源は、延長コードを含め、定格15A以上・交流100Vのコンセントを必ず単独で使う

異常発熱による火災の原因になります

〈タコ足配線は禁止〉

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない

感電のおそれがあります

電源プラグは、根元まで確実に差し込む

感電や発熱による火災の原因になります
ゆるんだコンセントは使わないでください。

電源プラグを抜くときは、コードを持って引き抜かない

感電や、ショートによる発火のおそれがあります

電源プラグのほこりは、乾いた布で定期的に確実に取る

ほこりに湿気がたまり、絶縁不良で火災の
おそれがあります

長期間使用しないときは、電源プラグを抜く

絶縁劣化で火災の原因になります

次ページへつづく

警告

次の点もご注意ください

子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使わない

やけど、感電、けがのおそれがあります

本体のお手入れは、電源プラグを抜いてから行う

感電のおそれがあります

ドアに乗ったり、ぶら下がったりしない

電子レンジが転倒、落下し、けがのおそれがあります

ベビーフードや介護食をあたためるときは、加熱後、かき混ぜてから温度を確認する

やけどのおそれがあります

異常・故障時には

直ちに使用を中止し、電源プラグを抜く

発火や発煙、感電のおそれがあります

異常・故障例
- 丸皿が回転しない。
- 電源コードやプラグが異常に熱くなる。
- 異常なにおいや音がする。
- ドアに著しいガタや変形がある。
- 触ると電気を感じる。

すぐに、販売店へ点検・修理を依頼してください。

注意

設置について

転倒や落下をさせない

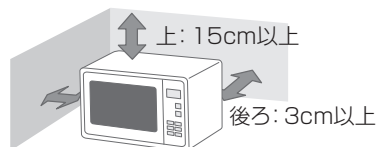
けが、感電、電波漏れの原因になります

- 不安定な場所に置かない。
- 置き台からはみ出さない。
- ドアに無理な力を加えない。

●転倒防止金具C(別売)をご利用ください。➡ P.2

万一、転倒・落下したら
外部に損傷がなくてもそのまま使用せず、必ずお買い上げの販売店にご相談ください。

本体上面、壁との間は下記以上の距離を確保する

間をあけないと、壁などが過熱して発火することがあります

左右: 各3cm以上
左右どちらか一方を開放する
- 5面で囲まれたところには設置しないでください。

注意

発火・発煙を防ぐために、ご使用前に確認する

庫内に付着した油や食品カスを放置したまま加熱しない

発火や発煙の原因になります

- 特に開口カバー部に付着した汚れはすぐにふき取ってください。

開口カバーは外さない

火花が出て、発火や発煙の原因になります

※加熱中、開口カバー部から電波が出ています。

ご使用前に確認する

調理以外の目的には使わない

過熱により、発火や発煙、やけどのおそれがあります

庫内の包装材は取り出す

焦げや変形、発火の原因になります

金属容器などは使わない

火花が出て、発火や発煙のおそれがあります

- 金あみや金ぐし、金属製の焦げ目付け皿は使わない。

鮮度保持剤(脱酸素剤)などを取り出す

発火や発煙のおそれがあります

ドアは

物をはさんだまま使わない

電波漏れの原因になります

加熱中や加熱後に水をかけない

ガラスが割れて、けがの原因になります

加熱中、加熱後は

万一、庫内で食品が燃えたり、煙が出たらドアは開けない

酸素が入り、勢いよく燃えます

- 次の処置をして、鎮火を待ってください。
  ①(取消)ボタンを押す。
  ②電源プラグを抜く。
  ③燃えやすい物を、本体から遠ざける。

万一、鎮火しないときは
水や消火器で消火し、必ず、お買い上げの販売店へご相談ください。

丸皿に衝撃を加えない

破損して、けがをするおそれがあります

- 特に食器の出し入れのとき丸皿のふちに当たらないようにしてください。

次の場合、熱い容器や蒸気、飛まつに気を付ける

やけどのおそれがあります

- ドアを開けるとき
- 食品を取り出すとき
- ふたやラップを外すとき

次ページへつづく

⚠ 注意

お弁当をあたためるときは

直接 [1 あたため] ボタンを押してあたためない

容器の変形や溶けのおそれがあります

●レンジ700Wで様子を見ながらあたためる。
➡ P.20

ふた・ラップを外し、ゆで卵は取り出す、または半分に切り、アルミケース、調味料類は取り出す

火花が出たり、破裂によるけが、やけどのおそれがあります

使用上のお願い

設置場所は

■**本体は、テレビやラジオ、無線機器（無線LANなど）やアンテナ線から4m以上離してください。**
画像や音声の乱れ、通信エラーの原因になります。

アースの工事が必要なとき

本体価格には工事費は含まれていません。

■**電源コンセントにアース端子がないときは、お買い上げの販売店にご相談ください。**

■**次の場合は、電気工事士の資格のある者による、施工「D種接地工事」が法律で義務付けられています。**
●湿気の多い場所：
飲食店の厨房、酒やしょうゆの貯蔵庫、コンクリート床など
●水けのある場所（漏電しゃ断器も取り付ける）：
生鮮食料品店の作業場など水の飛び散る所、土間・地下室など結露の起きやすい所など

加熱のときは

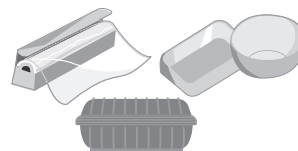
■**缶詰（金属容器）や、レトルトパウチ食品（包装の一部にアルミを使用）は、別の容器に移して加熱してください。**

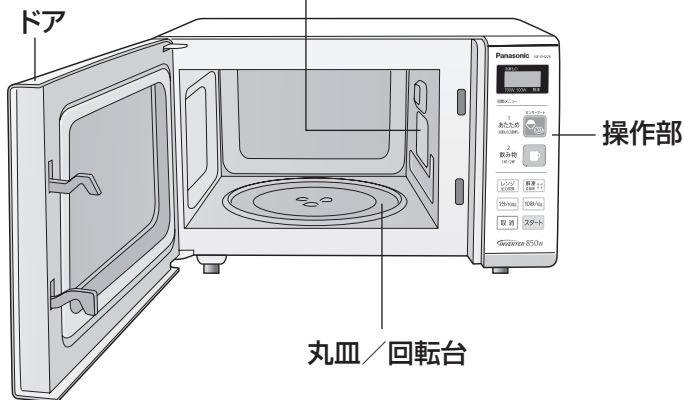
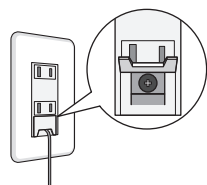
■**庫内に食品などが入っていない状態で、動作させないでください。**
異常高温による故障の原因になります。容器や付属品だけでも動作させないでください。

長い間ご使用いただくために

■**庫内に付着した油、食品カス、水滴などは放置せず、調理後、庫内が冷めてから必ずふき取ってください。**（さびの原因になります）

使える容器・使えない容器

種類	容器	可否	説明
ガラス	耐熱性がある	○	**使えます** 高温になる料理は急熱、急冷に強い耐熱ガラス製容器をお使いください。
ガラス	耐熱性がない	×	**使えません** カットガラスや強化ガラスも溶けたり、割れたりします。
プラスチック・ラップ・シリコン容器	耐熱性がある（耐熱温度140℃以上）	○	**使えます** ●ふたには熱に弱い物があります。 ●次の物は使えません。 ・油脂や糖分の多い食品（高温になります） ・密閉したふたや袋 ・「電子レンジ使用可能」表示のない容器
プラスチック・ラップ・シリコン容器	耐熱性がない（耐熱温度140℃未満）	×	**使えません** ●高温になり溶けます。電波で変質する容器（ポリエチレン、メラミン、フェノール、ユリア樹脂など）も使えません。
陶磁器・漆器	陶器・磁器	○	**使えます** ただし、色絵や、ひび・金銀模様のある器は傷んだり、火花が出たりすることがあるので使えません。
陶磁器・漆器	漆器	×	**使えません** 塗りがはげたり、ひび割れたりします。
金属	アルミ・ホーローなどの金属、アルミホイル	×	**使えません** ●金網や金ぐし、金属製の焦げ目付け皿なども使えません。 ➡ 安全上のご注意 P.7
その他	紙製品・木製容器	×	**使えません** ●針金を使っている製品は、燃えやすくなります。 ●耐熱加工されているクッキングシートなどはパッケージの指示に従って使えます。

各部の名前

●本書で記載しているイラストは品番NE-EH226で説明しています。
NE-TH226、NE-S400Fは操作部のボタンの色が若干異なります。

ふた付きの場合は開けて、つなぐ

※アース端子がないとき、
アース線の長さが足りないときは、
お買い上げの販売店にご相談ください。

■自動電源オフ機能

しばらく操作をしなかったとき、自動で電源が切れます。(「0」表示が消える)
電源が切れる時間は加熱したメニューなどにより異なります。(約2～6分)

■電源を入れるには

通常は、電源プラグを差し込むと電源が入ります。
自動電源オフ時は、ドアを開閉すると電源が入ります。(表示部に「0」と表示します)

操作部

「M」と表示されているとき
店頭用モードのため、加熱できません。
【解除方法】
① レンジ 出力切換 ボタンを1回押す。
② スタート ボタンを4回押す。
③ 取消 ボタンを4回押す。

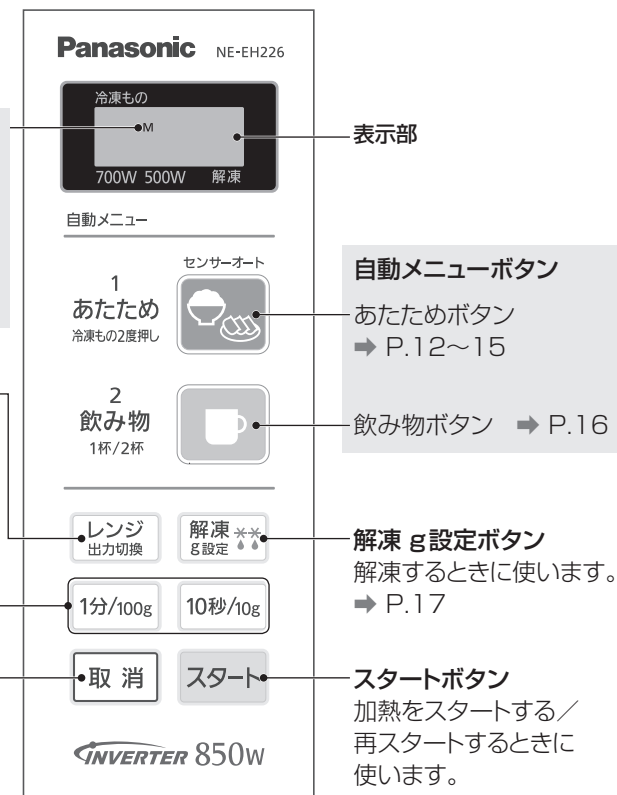
レンジ 出力切換ボタン
レンジ(手動)の出力の切り替えに使います。➡ P.18～19

時間・重量ボタン
レンジ(手動)の加熱時間、解凍重量の設定に使います。➡ P.17～19

取消ボタン
操作を取り消す／加熱を中止するときに使います。
●加熱途中、できばえを確認したいときは 取消 ボタンを押さず、ドアを開けて確認します。
ドアを閉め、スタート ボタンを押すと加熱を再開します。

自動メニューボタン
あたためボタン
➡ P.12～15
飲み物ボタン ➡ P.16

解凍 g設定ボタン
解凍するときに使います。
➡ P.17

スタートボタン
加熱をスタートする／再スタートするときに使います。

ブザー音を消したいときは

操作音、加熱終了音など、すべてのブザー音が消せます。
(加熱終了音などには、取り出し忘れ防止ブザー音が含まれます)

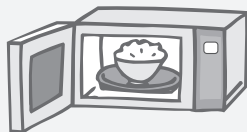
2秒間押す。(3回くり返す)
2秒間押すごとにピッと鳴ります。

●「OFF」表示され、3秒後、「0」表示に戻ります。
●ブザー音を鳴らすときは、消したいときと同じ操作を行います。

ごはん・おかずをあたためる（室温・冷蔵もの）

例）ごはんを1杯あたためるとき

1 食品を入れる

食品の量に合った耐熱性の容器で。
（使える容器 ➡ P.9
食品の分量 ➡ P.13）

2   を1度押す（加熱開始）

ピーピーと5回鳴ったら

でき上がり

- 庫内に取り忘れがあると、「ピーピー」と2分おきにブザーが鳴ります。（6分間）
- 容器が熱くなっています。ふきんなどを使って気を付けて取り出してください。

■加熱不足のときは追加加熱をする
取り出して混ぜたり、並べかえなどをして、レンジ700Wで様子を見ながら加熱します。

［1 あたため］ボタンで加熱できない食品は

市販の冷凍食品、肉まん・あんまんなどのあん入りの食品、みそ汁などの汁物
レンジ700Wで様子を見ながら加熱する。➡ P.20
市販の冷凍食品などの加工食品は、パッケージの指示に従う。

⚠ 警告

直接［1 あたため］ボタンを押してあたためるときは

- **100g未満の食品はあたためない**
  発火・発煙するおそれがあります
  レンジで様子を見ながら加熱してください。➡ P.20
- **粒入りスープはあたためない**
  具が飛び散ることがあり、やけどのおそれがあります
  ラップをして、レンジ500Wで様子を見ながら加熱してください。➡ P.20

■ラップをする／しないのコツ

ラップをする（いため物／煮物／蒸し物）	ラップをしない（ごはん／カラッと仕上げたい物）
・野菜いため、焼きそばなど ・しゅうまいなどの蒸し物 ・ハンバーグ ・カレー ・シチュー ・肉じゃがなど ・煮魚 ・たれのかかった食品など	・ごはん ・焼き魚 ・フライ、天ぷら

- ラップは容器をゆったりとおおい、食品に添わせます。
- ラップで密閉すると破裂することがあります。（安全上のご注意➡ P.5）
- ラップは加熱後すぐに外す。（食品が変形する原因に）
- みそ汁などの汁物は、レンジ700Wであたためてください。➡ P.20
- 粒入りのスープは、ラップをしてレンジ500Wであたためてください。➡ P.20

■あたためるときの注意とコツ

ごはん物　分量　100～500g

ごはん
柔らかく仕上げたいときは水か酒をふる。

チャーハン、ピラフ
油を使ったごはん物もふた（ラップ）なしで加熱する。

煮物・蒸し物　分量　100～400g

- 深めの耐熱容器で加熱する。
- カレー・シチューは必ずラップをして、加熱後に混ぜる。
- レトルト食品は、パッケージの加熱方法に従う。

どんぶり物　分量　300～400g

ラップをして加熱する。

- ゆで卵は必ず半分に切ってあたためてください。

⚠ 注意

直接［1 あたため］ボタンを押してあたためるときは

- **お弁当はあたためない**
  容器の変形や溶けのおそれがあります
  ふた・ラップを外し、ゆで卵は取り出す、または半分に切り、アルミケース、調味料類は取り出してレンジ700Wで様子を見ながら加熱してください。➡ P.20

ごはん・おかずをあたためる (冷凍もの)

例)冷凍ごはんをあたためるとき

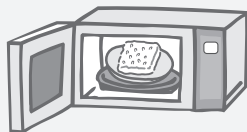
食品を入れる

食品の量に合った耐熱性の容器で。

(使える容器 ➡ P.9
食品の分量 ➡ P.15)

2

1
あたため
冷凍もの2度押し

センサーオート

を2度押す (加熱開始)

冷凍もの

ピーピーと5回鳴ったら

でき上がり

- 庫内に取り忘れがあると、「ピーピー」と2分おきにブザーが鳴ります。(6分間)
- 容器が熱くなっています。ふきんなどを使って気を付けて取り出してください。

■加熱不足のときは追加加熱をする
取り出して混ぜたり、並べかえなどをして、レンジ700Wで様子を見ながら加熱します。

⚠ 警告

直接 [1 あたため] ボタンを押してあたためるときは

- 100g未満の食品はあたためない
  発火・発煙するおそれがあります
  レンジで様子を見ながら加熱してください。➡ P.20
- 粒入りスープはあたためない
  具が飛び散ることがあり、やけどのおそれがあります
  ラップをして、レンジ500Wで様子を見ながら加熱してください。➡ P.20

■あたためるときの注意とコツ

冷凍ものはラップをする

冷凍もの
(フライ類を除く)

ごはん物 分量 100～300g

冷凍したごはんは
ラップに包み、容器にのせる。
冷凍ピラフはよくほぐし容器に入れる。
冷凍焼きおにぎりは
重ならないように容器に入れる。

蒸し物 分量 100～400g

冷凍しゅうまい
乾燥防止のため水をふりかけ、ラップでゆったりおおう。

ハンバーグ 分量 100～400g

ソースは焦げ付くため別であたため、
加熱後かける。

- 冷凍のカレー・シチューはレンジ500Wで様子を見ながら加熱する。➡ P.20
- 市販の冷凍食品(レンジ用)や加工食品はパッケージの加熱方法に従ってください。
- レンジ(手動)で加熱するときの目安時間➡ P.20

- ラップは容器をゆったりとおおい、食品に添わせます。
- ラップで密閉すると破裂することがあります。(安全上のご注意➡ P.5)
- ラップは加熱後すぐに外す。(食品が変形する原因に)

上手な冷凍のしかた

平たく均一に、1人分、1個ずつ包む。

飲み物をあたためる

牛乳、コーヒー、お茶、ジュース、水などをあたためます。

例)飲み物を1杯あたためるとき

1 飲み物を入れる

2

を1度押す（加熱開始）

（2杯のときは2度押す）

1杯のとき

2杯のとき

ピーピーと5回鳴ったら

でき上がり

●庫内に取り忘れがあると、「ピーピー」と2分おきにブザーが鳴ります。（6分間）
●容器が熱くなっています。ふきんなどを使って気を付けて取り出してください。

■加熱不足のときは追加加熱をする
レンジ700Wで様子を見ながら加熱します。追加加熱する前も、必ず混ぜてください。

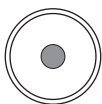
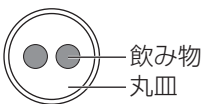
あたためのコツ

● **1杯の分量は180mlが基準**
● **加熱前の温度の基準**
牛乳　　：冷蔵庫温（約8℃）
コーヒー：室温（約20～25℃）
●広口で背の低い容器を使ってください。
●容器の8分目まで入れてください。
●加熱前、加熱後は必ず混ぜてください。
●2杯のときは分量をそろえてください。

置きかた

■1杯　■2杯

飲み物
丸皿

●[2 飲み物] ボタンでお酒はあたためられません。レンジ700Wで様子を見ながらあたためてください。➡ P.20

⚠ 警告

飲み物を加熱しすぎない（突沸に注意）
加熱後取り出したあとに、突然の沸とうによる飛び散りなどでやけどのおそれがあります
自動であたためる場合、必ず、本ページの記載に従い、[2 飲み物] ボタンで杯数を合わせて加熱する。

突沸

解凍する

肉や魚などの解凍に使います。

例)150gの食品を解凍するとき

1 食品を入れる
●分量は、100～500gまで。（100g未満は、食品が煮える場合があります）
●ラップを外して、発泡スチロールのトレーで解凍。

2 [解凍 g設定] を押す

解凍

3 [1分/100g] [10秒/10g] を押して重量を合わせる
●ボタンを押し続けても設定できます。

解凍

4 [スタート] を押す

ピーピーと5回鳴ったら

でき上がり

庫内に取り忘れがあると、「ピーピー」と2分おきにブザーが鳴ります。（6分間）

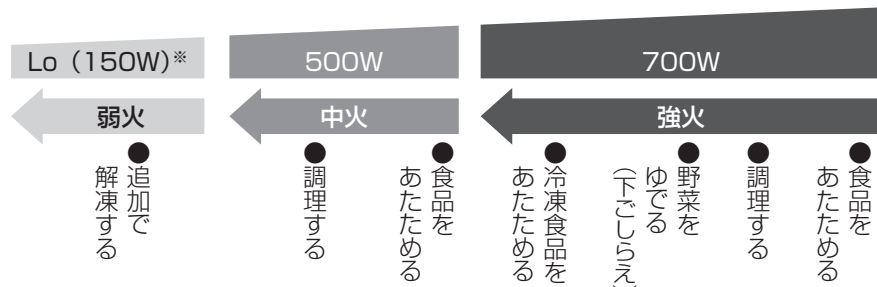
■加熱不足のときは追加で解凍する
① [レンジ 出力切換] ボタンを2秒間押し、レンジLo（150W）に合わせる。
② 時間を合わせて、様子を見ながら解凍する。

冷凍・解凍のコツ

●材料は新鮮なものを1回分（300g以下）ずつに分け、3cm以内に厚みをそろえて冷凍します。
●食品の変色や煮えを防ぐため、身の細い部分は、アルミホイルを巻いてください。
●発泡スチロールのトレーがないときは、耐熱性の平皿や容器を使用してください。

■次のような食品は、上手に解凍できません。
• 冷凍庫から出して長い間放置した食品
• 冷凍庫から冷蔵庫へ移した食品
• 分量が100g未満の食品
➡ [レンジ 出力切換] ボタンを2秒間押し、レンジLo（150W）で様子を見ながら解凍してください。

レンジ(手動)で加熱する

■レンジの出力を使い分けましょう

700W、500W

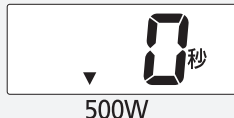
例)「500W　6分」で加熱するとき

1 食品を入れる

食品により、ふた、またはラップが必要。➡ P.13、15、21

2 [レンジ 出力切換] を押して出力を合わせる

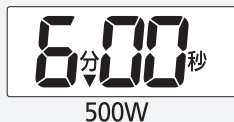
500W: 1度押す

0秒
500W

700Wで加熱するときは

② の操作は不要です。
時間のみを合わせて加熱してください。

3 [1分/100g] [10秒/10g] を押して時間を合わせる

6分00秒
500W

- ボタンを押し続けても設定できます。
- 時間を合わせると出力の変更はできません。
  変更したいときは、[取消] ボタンを押して、最初から操作し直してください。

4 [スタート] を押す

ピーピーと5回鳴ったら

でき上がり

- 庫内に取り忘れがあると、「ピーピー」と2分おきにブザーが鳴ります。(6分間)
- 容器が熱くなっています。
  ふきんなどを使って、気を付けて取り出してください。

注意

食品・飲み物は加熱しすぎない

発火や発煙、やけどのおそれがあります
飲み物は、加熱後取り出したあとに、突然の沸とうによる飛び散りなどでやけどのおそれがあります
設定時間を控えめにし、様子を見ながら加熱してください。

※Lo(150W)

解凍時に追加加熱したいときは、レンジLo(150W)を使います。

1 食品を入れる

2 [レンジ 出力切換] ボタンを2秒間押す。

3 [1分/100g] [10秒/10g] ボタンを押して時間を合わせる。

4 [スタート] ボタンを押す。

■出力ごとの最大設定時間

700W	6分
500W	15分
150W	15分

●加熱時間の目安➡ P.20

■加熱不足のときは追加加熱をする

レンジの出力を設定し、様子を見ながら加熱します。

レンジ(手動)で加熱するときの設定時間

あたためるときの注意とコツ

- 食品の分量を2倍にした場合は、加熱時間を2倍弱に合わせてください。
- コーヒーの設定時間は、加熱前の温度が室温(約20〜25℃)のときの時間です。
- ポップコーンはパッケージの加熱方法に従ってください。
- 市販の冷凍食品(レンジ用)や加工食品はパッケージの加熱方法に従ってください。
- 冷凍食品は、冷凍庫から出して時間がたった場合(温度が上がった食品)は、設定時間を控えめにしてください。
- ごはんやカレー等を冷凍するときは、平たく均一に1人分ずつ包んでください。
- ゆで卵は必ず半分に切ってあたためてください。
- 加熱不足のときは、様子を見ながら追加加熱してください。

食品・飲み物は加熱しすぎない

発火や発煙、やけどのおそれがあります
飲み物は、加熱後取り出したあと、突然の沸とうによる飛び散りなどでやけどのおそれがあります
●設定時間を控えめにし、様子を見ながら加熱してください。

⚠ 注意

お弁当をあたためるときはふた・ラップを外し、ゆで卵は取り出す、または半分に切り、アルミケース、調味料類は取り出す

火花が出たり、破裂によるけが、やけどのおそれがあります

	出力	メニュー名	分　量	加熱時間	加熱のポイント	ラップ・ふた
あたため(室温・冷蔵)	700W	冷やごはん	1杯(150g)	約40秒〜1分	柔らかく仕上げたいときは水か酒をふる。	—
		どんぶり物	1人分(350g)	約2分30秒〜3分		有
		カレー・シチュー	1人分(300g)	約3分〜3分30秒	深めの容器に入れて、加熱途中と後に必ず混ぜる。 レトルト食品は、パッケージの加熱方法に従う。	
		野菜の煮物	1人分(150g)	約1分30秒		
		しゅうまい	8個(150g)	約1分	包装などを取り、深めの容器に入れる。	
		肉まん・あんまん	1個(70g)	約30秒	容器にのせる。あんまんは、あんの方が先に熱くなるので注意する。	
		牛乳・コーヒー	1杯(180ml)	約1分〜1分20秒	背の低い広口容器を使う。加熱前後に必ず混ぜる。	—
		お酒	1本(180ml)	約40秒〜1分	背の低い、ずんぐりとした容器を使う。加熱前後に必ず混ぜる。	
		みそ汁	1杯(150ml)	約1分30秒	加熱後に必ず混ぜる。	
		野菜いため	1人分(200g)	約2分〜2分30秒	乾いている場合、加熱前にバターかサラダ油を加える。	有
		スパゲティー・焼きそば	1人分(250g)	約2分〜2分30秒		
		バターロールなど	1個(30g)	約10秒	加熱後、時間がたつと固くなるので食べる直前に。	—
		まんじゅう	1個(60g)	約10秒		
		お弁当	400g	約1分20秒	ふた・ラップを外し、ゆで卵は取り出す、または半分に切り、アルミケース、調味料類は取り出す。	
	500W	粒入りスープ	1杯(180ml)	約1分30秒〜2分	加熱後に必ず混ぜる。必ず、ラップをする。	有
		焼き魚・ハンバーグなど	1個(80〜90g)	約40〜50秒		—
		天ぷら	3個(150g)	約30〜50秒	重ならないように皿にのせて加熱。	
あたため(冷凍)	700W	ごはん(固まり)	1杯分(150g)	約2分〜2分30秒	ラップに包み、容器にのせて加熱。	有
		しゅうまい	12個(170g)	約3分〜3分30秒	包装などを取り、水にくぐらせてから容器に入れ、加熱。	
		ピラフ(パラパラの物)	1人分(250g)	約3分30秒〜4分	加熱前、よくほぐし容器に入れる。加熱後必ず混ぜる。	
		肉まん・あんまん	1個(70g)	約1分	底の紙を取り、水にくぐらせてから容器にのせて加熱。	
		お好み焼き	1袋(300g)	約4〜5分		
		ハンバーグ	1個(90g)	約2分〜2分30秒	ソースは別であたためる。	
		ミックスベジタブル	100g	約2分〜2分30秒	加熱後、混ぜる。	
	500W	カレー・シチュー	1人分(300g)	約9〜10分	深めの容器に入れて、加熱途中と後に必ず混ぜる。	

レンジで野菜をゆでる

レンジ700W

⚠ 警告

レンジ(手動)で加熱するときは、設定時間を控えめにする
少量のとき、加熱時間が長いと発火や発煙のおそれがあります
特にさつまいもなどの根菜類の加熱には気を付ける。

葉菜

ほうれん草

1 水洗いする
葉と茎を交互に重ね、太い茎には十文字に切り込みを入れる。

2 加熱する
水けを残し、ラップでぴったり包み、丸皿に直接のせて加熱する。レンジ700Wで加熱。

3 加熱後、流水にさらす

果花菜

かぼちゃ

1 下ごしらえをする
大きさをそろえてやや厚めに切る。

2 加熱する
ラップでぴったり包み、丸皿に直接のせて加熱する。
レンジ700Wで加熱。

根菜

じゃがいも

丸ごと使うとき
水けを残し、ラップでぴったり包み、丸皿に直接のせて加熱する。レンジ700Wで加熱後約5分蒸らす。

切って使うとき
皮をむき大きさをそろえて切る。水けを残し、重ならないように平らにラップで包み、丸皿に直接のせて加熱する。レンジ700Wで加熱。

葉菜

素材名	分量	設定時間	色止め※
ほうれん草	200g	約1分40秒～2分	要
キャベツ	100g	約1分30秒～2分	—
グリーンアスパラガス	100g	約1分～1分20秒	要

根菜

素材名	分量	設定時間
じゃがいも	1個(150g)	約3分～3分20秒
さつまいも	1本(200g)	約2分30秒～3分
にんじん	100g	約2分～2分30秒

果花菜

素材名	分量	設定時間	アク抜き※	色止め※
なす	100g	約1分40秒～2分	要	要
ブロッコリー	100g	約1分30秒～2分	要	要
かぼちゃ	200g	約2分30秒～3分	—	—

ここがコツ

- 水けを残して加熱。食品の乾燥や脱水を防ぐ。

※アクの強い野菜は、アクを抜き、色止めをする。
（• アク抜き・・・・・加熱前に水にさらす。
• 色止め・・・・・・加熱後に流水にさらす。）

うまく仕上がらない

■直接 (1 あたため) ボタンを1度押し、または2度押ししてあたためたとき

熱くならない	●食品が金属容器・アルミホイルなどで、おおわれていませんか。 ●容器の種類により仕上がり状態が変わる場合があります。もう少し加熱したい場合は、レンジ700Wで時間を合わせて加熱してください。 ●冷凍したカレーは自動ではうまくあたためられません。ラップをしてレンジ500Wで時間を合わせて加熱してください。➡ P.20
たれが飛び散る	●深めの容器に入れ、ラップをしてあたためてください。 ●たれは加熱後にかけましょう。
熱すぎる	あたためる分量が少なすぎませんか。分量を確認してください。
ごはんが熱すぎる	レンジ700Wで様子を見ながら加熱してください。
冷凍ごはんがぬるい	あたためる分量が多すぎませんか。300g以下にしてください。

■2 飲み物

熱すぎる	●杯数の設定・置きかたは合っていますか。 ●(2 飲み物) ボタンを使いましたか。 ●少量を加熱すると沸とうします。容器の8分目まで入れてください。 ●お酒は (2 飲み物) ボタンでは熱くなります。レンジ700Wで様子を見ながらあたためてください。➡ P.20 「飲み物をあたためる」➡ P.16

故障かな?

故障かな?と思われたときは、以下の項目に従って、調べてください。

症状	原因
まったく動かない	●停電していませんか。 ●配電盤のブレーカーが切れていませんか。 ●電源プラグが抜けていませんか。 ●表示部に「0」を表示していますか。 自動電源オフ機能が働いている場合はドアを開閉し、 「0」表示が出てから操作してください。
食品があたたまらない	表示部に「M」が出ていませんか。 店頭用のモードに設定されています。 M 0 【店頭用モードの解除方法】 レンジ 出力切換 ボタンを1回押し、スタート ボタンを4回押して、さらに 取消 ボタンを4回押すと「M」表示が消え、解除されます。
丸皿が回転しない 回転ムラがある	●回転台・丸皿が正しくセットされていますか。 ●食品(容器)が庫内の壁に触れていませんか。 ●回転台のローラーに食品カスや油が付いたままになっていませんか。 ●スタートのタイミングにより右または左に回転します。
火花が出る	●金属容器やアルミホイルなどを使っていませんか。 ●金粉、銀粉の飾りのある容器を使っていませんか。

次の表示が出たときは内容を確認したあと操作し直してください。
取消 ボタンを押すと表示は消えます。

症状	原因
U41	電気部品の温度が高いときに表示します。 ●食品を入れずに加熱していませんか。 ●少量の食品(100g未満)を加熱していませんか。 庫内に食品を入れるか、分量を増やして加熱してください。 ●カーテンなどが本体奥面の吸気口(➡ P.10)をふさいでいませんか。 カーテンなどを吸気口から離してください。 故障の原因となります。 ● 取消 ボタンを押してから操作し直してください。

■次のような表示が出たら、表示内容をお買い求め先にご連絡ください。
取消 ボタンを押すと表示は消えます。

H □□ Hのあとの□□には、2けたの数字が入ります。

お手入れする

⚠ 警告

本体のお手入れは、電源プラグを抜いてから行う

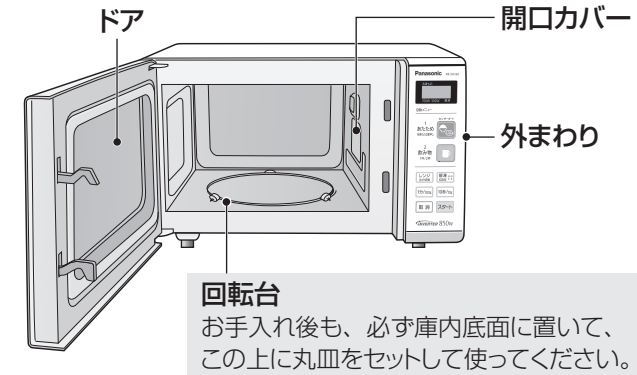
感電のおそれがあります

⚠ 注意

庫内に付着した油や食品カスはふき取る

そのまま加熱すると発火や発煙の原因になります

●特に開口カバー部に付着した汚れはすぐにふき取ってください。

回転台
お手入れ後も、必ず庫内底面に置いて、この上に丸皿をセットして使ってください。

■洗剤、食品カスをすき間や庫内底面軸部に入れないでください
(故障の原因になります)

■次の物は使わないでください
(傷が付いたり、色がはげたりします)

✕
・シンナー・ベンジン
・住宅・家具用合成洗剤(アルカリ性)

✕
・ガラスクリーナー
・スプレー式の洗剤

✕
・クレンザー

■丸皿 柔らかいスポンジで、汚れを落とす
使うたびに洗い、水分をふき取ります。

■庫内・回転台 固く絞ったぬれぶきんで、水ぶきする
●長い間ご使用いただくために、付着した油や食品は、すぐにふき取ってください。
庫内底面は丸皿と回転台を外し、ふき取ります。
(コーヒーやソースはシミになる原因)
●汚れがひどい場合は、台所用洗剤(中性)を布にしみ込ませ、固く絞ってふき取ります。
●定期的にお手入れしてください。

■外まわり・ドア 柔らかい布で、水ぶきする
●付着した油や食品は、すぐにふき取ってください。
汚れがひどい場合は、台所用洗剤(中性)を布にしみ込ませ、ふき取ります。
●ドアの内側・外側は、水ぶきのあと、柔らかい布でからぶきをしてください。
●吸気口についたほこりなどは乾いた布で定期的に取り除いてください。(性能を維持するため)

保証とアフターサービス　よくお読みください

使いかた・お手入れ・修理 などは

■まず、お買い求め先へ

ご相談ください

▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名

電　話（　　　）　　－

お買い上げ日　　　年　　月　　日

修理を依頼されるときは

「故障かな？」(P.24)でご確認のあと、直らないときは、まず電源プラグを抜いて、お買い上げ日と右の内容をご連絡ください。

●製品名	電子レンジ
●品番	NE-EH226/NE-TH226/NE-S400F
●故障の状況	できるだけ具体的に

●保証期間中は、保証書の規定に従って出張修理いたします。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間。ただし、マグネトロンは2年間です。
（一般家庭用以外に使用される場合は除きます）

●保証期間終了後は、診断をして修理できる場合はご要望により修理させていただきます。

※修理料金は次の内容で構成されています。

技術料	診断・修理・調整・点検などの費用
部品代	部品および補助材料代
出張料	技術者を派遣する費用

※補修用性能部品の保有期間 8年

当社は、この電子レンジの補修用性能部品（製品の機能を維持するための部品）を、製造打ち切り後8年保有しています。

■転居や贈答品などでお困りの場合は、次の窓口にご相談ください。

ご使用の回線（IP電話やひかり電話など）によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。

●使いかた・お手入れなどのご相談は…

パナソニック 総合お客様サポートサイト

http://panasonic.co.jp/cs/

パナソニック お客様ご相談センター

電話　365日 受付9時～20時

フリーダイヤル　パナは　365日

0120-878-365

携帯・PHS OK　※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

音声ガイダンスを短くするには、案内が聞こえたら電話機ボタンの「87」と「440＃」を押してください。（番号を押しても案内が続く場合は、「＊」ボタンを押してから操作してください。）

■上記番号がご利用いただけない場合　**06-6907-1187**

■FAX　フリーダイヤル　**0120-878-236**

Help desk for foreign residents in Japan

Tokyo (03) 3256 - 5444　**Osaka** (06) 6645 - 8787

Open : 9:00 - 17:30

(closed on Saturdays / Sundays / national holidays)

※上記の内容は、予告なく変更する場合があります。ご了承ください。

●修理に関するご相談は…

パナソニック 修理サービスサイト

http://club.panasonic.jp/repair/

インターネットでのご依頼も可能です。

パナソニック 修理ご相談窓口

電話

フリーダイヤル　パナは　イイヨ

0120-878-554

携帯・PHS OK　※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

• 上記電話番号がご利用いただけない場合は、各地域の「修理ご相談窓口」におかけください。

■各地域の修理ご相談窓口　※電話番号をよくお確かめの上、おかけください。

• 地区・時間帯によって、集中修理ご相談窓口に転送させていただく場合がございます。

地域	電話	所在地
北海道地区		
札幌	☎(011)894-1255	札幌市厚別区厚別南2丁目17-7
旭川	☎(0166)22-3015	旭川市2条通16丁目1166
帯広	☎(0155)33-8478	帯広市西20条北2丁目23-3
函館	☎(0138)48-6630	函館市西桔梗町589-241
東北地区		
青森	☎(0172)62-0880	青森市浪岡大字浪岡字稲村262-1
秋田	☎(018)868-7008	秋田市外旭川字小谷地3-1
岩手	☎(019)645-6130	盛岡市厨川5丁目1-43
宮城	☎(022)387-1117	仙台市宮城野区扇町7-4-18
山形	☎(023)641-8100	山形市平清水1丁目1-75
福島	☎(024)991-9308	郡山市備前舘2丁目5
首都圏地区		
栃木	☎(028)689-2555	宇都宮市上戸祭3丁目3-19
群馬	☎(027)254-2075	前橋市箱田町325-1
茨城	☎(029)864-8756	つくば市筑穂3丁目15-3
埼玉	☎(048)728-8960	熊谷市宮町1丁目29番
千葉	☎(043)208-6034	千葉市中央区末広5丁目9-5
東京	☎(03)5477-9700	東京都杉並区本天沼3丁目43-16
山梨	☎(055)222-5822	中央市山之神流通団地1-5-1
神奈川	☎(045)847-9720	横浜市戸塚区品濃町561-4
新潟	☎(025)286-0180	新潟市東区東明1丁目8-14
中部地区		
石川	☎(076)280-6608	金沢市玉鉾2丁目266番地
富山	☎(076)424-2549	富山市根塚町1丁目1-4
福井	☎(0776)21-0622	福井市問屋町2丁目14
長野	☎(0263)86-9209	松本市寿北7丁目3-11
静岡	☎(054)287-9000	静岡市駿河区高松2丁目24-24
愛知	☎(052)819-0225	名古屋市瑞穂区塩入町8-10
岐阜	☎(058)278-6720	岐阜市中鶉4丁目42
三重	☎(059)254-5520	津市久居野村町字山神421
近畿地区		
滋賀	☎(077)582-5021	栗東市小柿9丁目4-10
京都	☎(075)646-2123	京都市南区上鳥羽中河原3番地
大阪	☎(06)7730-8888	門真市松生町1-15
奈良	☎(0743)59-2770	大和郡山市筒井町800番地
和歌山	☎(073)475-2984	和歌山市栗栖373-4
兵庫	☎(078)796-3140	神戸市須磨区弥栄台3丁目13-4
中国地区		
鳥取	☎(0857)26-9695	鳥取市安長295-1
米子	☎(0859)34-2129	米子市米原4丁目2-33
松江	☎(0852)23-1128	松江市平成町182番地14
出雲	☎(0853)21-3133	出雲市渡橋町416
浜田	☎(0855)22-6629	浜田市下府町327-93
岡山	☎(086)242-6236	岡山市北区野田3丁目20-14
広島	☎(082)295-5011	広島市西区南観音1丁目13-5
山口	☎(083)973-2720	山口市小郡下郷220-1
四国地区		
香川	☎(087)874-3110	高松市国分寺町国分359番地3
徳島	☎(088)624-0253	徳島市沖浜2丁目36
高知	☎(088)834-3142	高知市仲田町2-16
愛媛	☎(089)905-7544	愛媛県伊予郡砥部町八倉75-1
九州地区		
福岡	☎(092)593-8002	春日市春日公園3丁目48
佐賀	☎(0952)26-9151	佐賀市鍋島町大字八戸字上深町3044
長崎	☎(095)830-1658	長崎市東町1919-1
大分	☎(097)556-3815	大分市萩原4丁目8-35
宮崎	☎(0985)63-1213	宮崎市本郷北方字草葉2099-2
熊本	☎(096)367-6067	熊本市東区健軍本町12-3
鹿児島	☎(099)246-7050	鹿児島市上谷口町3128-3
沖縄地区		
沖縄	☎(098)877-1207	浦添市城間4丁目23-11

所在地、電話番号は変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。
最新の「各地域の修理ご相談窓口」はホームページをご活用ください。
http://panasonic.co.jp/cs/service/area.html

0513